

H.Coturri&Sons

H.コトウーリ&サンズ

地域：カリフォルニア

オーナー：Tony Coturri トニー・コトウーリ

醸造・栽培責任者：Niccolo Coturri ニッコロ・コトウーリ

HomePage: <https://www.sonomamtnwinery.com/>



コトウーリ家のワインの歴史は、イタリア系移民である、ハリー・コトウーリと彼の2人の息子、トニーとフィルが設立したことから始まります。ハリーの父親、エンリコは1901年にイタリアからカリフォルニアへと移住してきました。それからハリーが生まれ、ずっと家業としてワインを造ってきましたた、というわけにはいかず、ハリーは青少年期を禁酒法（1920年～1933年）とともに過ごしました。エンリコはハリーがワイン造りを習得しようとするのを良くは思っていなかったそうですが、ハリーはワイン造りをあきらめませんでした。やがて、トニーとフィルが生まれ、二人が10代前半の頃には、ワイン造りを手伝い始め、ハリーのワインへの情熱はそのまま二人の子供たちへと受け継がれました。

1974年に、2ha分のジンファンデルを植えました。それまでは、1haに満たない畑でワインを造っていましたが、トニーとフィルも本格的にワイン造りに取り組み、1979年にワイナリー：H.コトウーリ&サンズとして元話を始めます。近代カリフォルニアにおいて最初のナチュラルワインメーカーが誕生しました。

トニーもまだまだ健在ですが、彼の息子である、ニッコロ（以下ニック）も家業に加わります。父と叔父と同じように、畑の作業を始めたのは10代の事。2003年には、フルタイムでトニーの仕事をてつだい始めます。2009年にSonoma Mountain Wineryをワイナリーのサイド・プロジェクトとして始めます。このプロジェクトはニック自身の考えで、畑を手入れして、ワインを通して地域を紹介することにあります。

ニッコロの哲学とは、「PURE 00 WINE」完全無添加のワイン造りが根幹となっています。次なるニッコロのステップはカリフォルニアのより古くから、植わっているブドウ品種に注かし、カリフォルニアのよりクラシカルなワイン醸造スタイルと、絶え間なく続くナチュラルワインのプロセスを融合させることにあります。